

平成22年第1回定例会 議会報告

(平成22年 3月 2日～3月26日)



秦野市議会議員 ^{かみくら} 神倉ひろあき

●3月2日から始まった、第1回定例会は、施政方針を皮切りに議案審議、一般質問、常任委員会、予算特別委員会、議会活性化特別委員会、と続き最終日は、委員長報告をもって3月26日に終了しました。

以下、一般質問及び予算特別委員会(文教・福祉分科会)における報告をいたします。

★一般質問 「産業振興策と財政基盤の確立について」

質問 市の借入金、平成21年度末で、823億円強で、未収金は、54億強と、財政の大きな課題であり、財政健全化には程遠い。企業を誘致し、地場産業を発展させ、地域雇用の促進により財政基盤を確立することは、市民生活の安定、福祉の充実、確かな医療を実現し、人間力を高める教育を確実なものにする。

財政基盤の確立の向け、どのような産業振興策を図るのか。

回答 地元雇用が図れるよう優良企業の誘致を促進する。商業振興は、空き店舗対策・環境整備・金融機関の提携融資等の支援事業に取り組んでいる。魅力ある店舗や商店街づくりに取り組む自助努力も必要だ。今後のまちづくりは、個別地区で、熱意あるところから進める。観光振興は、経済効果と雇用をもたらすと考え、「観光振興基本計画」を策定する検討委員会を発足させた。農林業の振興も、具体的な施策に取り組んでいく。

2次質問 本町四つ角周辺のシャッター街は増えているが、本町地区まちづくり促進協議会は、「にぎわいと触れ合いのある街」という将来ビジョンがある。にぎわいの拠点づくり等に、行政としてどのように対応しているか。

回答 本町四つ角周辺地区まちづくり全体構想に伴う整備計画方針や県道705号線の拡幅に全力を挙げている。

3次質問 福岡県久留米市の商店街では、各地域の特色ある食べ物の人気を競うB-1グランプリを開催し、2日間で20万人の人が、全国から集まった。ここで、グランプリをとった厚木市のシロコロホルモンは、その後、30億円の経済効果を生んだという。また、香川県高松市高松丸亀商店街は、行政、地域、民間の専門家が団結し商店街を再生した。疲弊した商店街に手を差し伸べるのは、行政、政治の役目である。行政の役目について伺いたい。

回答 厳しい財政状況だが、知恵と工夫で商店街の活性化に努めたい。

要望 商店街の活性化は本町地区だけの話ではない。

秦野市4駅、秦野市全体の問題である。

地域商店街活性化法等、様々な方策を考え

商店街を地域の共有財産と位置付けまちづくりと一体となつて取組んで頂きたい！！



4次質問 優良企業の誘致を促進するとあるが、環境が整っていない。現に、企業から、大きな面積を求めた問い合わせがあったが、対応できなかった。平成22年度、都市マスタープランを改定するが、どう考え作成するのか。

回答 総合計画の産業振興等との連携及び関係部局との調整を図りながら、改定を進めていく。

5次質問 相模原市では、さがみ縦貫道のインターチェンジに4つの工業団地を新たに整備する。また、中井町では、総合計画に、にぎわいと活力ある町、計画的な土地利用の推進、土地基盤整備の推進を掲げ、産業拠点の形成をうたっている。秦野は、水がおいしい、空気がきれいであり、新たなインターチェンジ等が設置される。環境や立地条件を生かした企業誘致、産業の活性化に向けて、プロジェクトチームを立ち上げるべきだと思うがどうか。

回答 新たなインターチェンジやサービスエリアの周辺の土地利用について、全庁的な2つの検討委員会で検討している。

要望 今後、10、20年後、秦野が、どういう姿になるかを描くのが今である。財政基盤の確立と共に、秦野に住みたい、遊びに行ってみみたい、となるような、まちづくりビジョンを策定し、新総合計画に反映して頂きたい。

★予算特別委員会(文教・福祉分科会)……質問・要望事項

1. 民生費・衛生費

(研究施設群)

①**公共施設事業用地取得費**……日赤前の5000㎡の市事業用地は、購入して10年以上塩漬けである。利用目的を抜本的に見直し、有効活用してもらいたい。

②**小児医療費助成事業費**……所得要件を設けた上で、年齢の拡大をする必要があると提案。

③**(保育)一時預かり事業補助金**……待機児童対策で東海大学駅前連絡所等々、公共施設等を活用する必要性を再三述べたが、その後の経過はどうか。

④**家庭保育委託費**……保育ママの研修内容と、今後の保育ママの育成数と目標数はどうか。

⑤**保育所緊急整備費補助金**……定員は何名増えるのか。(山辺、ニコニコ、なでしこ、の3園で計:111名増)次世代育成支援計画後期計画の見通しはどうか。

⑥**なでしこ第二保育園(旧ひろはた保育園)**……耐震性や修繕等の問題が出て来ているので対応するよう要望。

⑦**看護師等確保事業費**……近隣では、公私立病院が、共同で「看護職合同就職説明会」を実施している。潜在看護師対策を含め、このような事も検討すべきではないか。

日赤の土曜診療の再開と病棟再開を要望!

⑧**自動体外式除細動器(AED)管理費**……AEDの不具合事例が、他自治体で報告されている。本市ではどうか。

2. 教育費

①**韓国坡州市英語村研修事業費**……韓国は英語圏でない。中学生18名と特化しているが、県内のアメリカンスクールや横須賀キニック校との連携、表丹沢野外センターなどで、ALTとの合宿等、多くの生徒が、広く生きた英語を学べる環境整備を提案。

②**ICT(情報・通信・技術)活用学習支援事業費**……不登校や通室中の生徒の支援というが、自宅にパソコンを持っていない者はどうするのか。

③**小学校施設管理費(学校教育施設開放事業)**……12月より、大根小学校の体育館が未開放である。今まで利用していた団体は、活動拠点確保に困っている状況である。経過と今後の対応はどうか。

④**幼小一貫教育を推進する取り組み**……小学校校長が、園長を兼務し、幼稚園教頭が、副園長になるというが、幼稚園保護者の不安、校長・副園長の多忙さやモチベーションの低下等を招かないように進めてほしい。

⑤**運動部活動顧問派遣事業費**……市内には、特技を持つ方が多くいる。広く顧問の募集を図ること。休部中の部活動への適切な対応を図るよう要望。

⑥**スポーツ施設等維持管理費**……指定管理者制度の再開について、検討とあるが、維持管理費を見ても市直営の方が、約1450万円も削減できている。スポーツ振興財団の在り方等、しっかり精査し検討するよう要望。

●一般質問の詳細は、「[秦野市議会HPにて、録画配信しています。](#)」是非ご覧ください。

●**ブログ**…議会・地域活動・プライベートなど様々な活動を、素直な気持ちで、書いておりますので

「[神倉ひろあき](#)」HPから、Blogを見て下さい!! 〒259-1322 秦野市洪沢 2-5-13 TEL & FAX 0463-88-3655

携帯:090-3533-8034 [Eメール kamikura5@yahoo.co.jp](mailto:kamikura5@yahoo.co.jp) 神倉ひろあき 平成22年第1回定例会 議会報告



(インターチェンジ付近の開発)